



認定NPO法人
東京都日中友好協会

—委員会案内—

認定NPO法人東京都日中友好協会

日中友好協会とは、中華人民共和国成立の翌年（1950年）に、日中友好を願う国民各界各層の人々によって設立されたボランティア組織です。

2000年に協会設立50周年を迎え、全国本部は社団法人日中友好協会に、東京都日中友好協会は認定特定非営利活動法人（認定NPO法人）として新たなスタートをきりました。

民間から生まれた組織である日中友好協会は、それぞれの会員がそれぞれの立場で、中国の歴史・文化・風俗に興味を寄せ、日中友好交流の道を作り出しています。

活動は各委員会および区市町村の地区ごとの活動（地区協会）となっています。

1950

設立年

6

委員会

600

会員

協会について	1
各委員会案内	2
経済ビジネス委員会	3
広報委員会	4
女性委員会	5
青年委員会	6
中国語普及委員会	7
文化交流委員会	8
入会の流れ	9

経済ビジネス委員会

所属人数：60名(+パートナー180名) 委員長：秋澤 文芳

経済およびビジネスに関連した交流会がの活動を実施しています。

月に2～3回ほど、ビジネス会議、Online café、中国各省主催イベント等をオンラインで開催しています。

活動ハイライト

1. 毎月1～2回の「経済ビジネス会議」開催
2. ビジネス関連の交流会、発表会
3. 中国各省、各市県とのビジネス交流（投資相談含む）
4. 会員相互理解を目的とした Online Café（月2回程度、少人数制）
5. 「デジタル推進委員会」を設置し、イベントのオンライン化サポートを進める

＝経済ビジネス会議

毎月1～2回開催（本年はすべてオンラインで開催、昨年度は計40回ほど開催できました。）

＝ビジネスマッチング会議

中国各省、市、区と連携し、当委員会メンバー間のビジネスマッチング会議を開催。

＝各種交流会

メンバーおよびパートナーが参加しやすい「テーマ」を設定し、交流会を企画・運営しています。各回の参加者は40名を上回ります。

※今後、中国各省に訪問し、ITをはじめとした分野で視察や研修を実施していきたいと考えています。上海、浙江省、広東省、及びその周辺地域を想定しており、原則現地集合となっております。ご興味のある方は協会事務局または秋澤までご連絡ください。

新規会員のみなさまへ

経済ビジネス委員会の特徴は、（1）日中間のビジネス展開が可能（2）会員及びパートナー間の交流が図れる（3）日本国内そして中国や東南アジア諸国とのビジネス交流も図れる（4）メンバー同士で業界・業種を超えた情報共有ができる（5）日本、中国等において必要な最新のビジネス情報を獲得できる（6）200名を超える日中ビジネス人材と知り合えるといった点にあります。

日中ビジネスについてご興味のある方は、ぜひ当委員会にご参加ください。

広報委員会

所属人数：6名 委員長：小穴 源太郎

東京都日中友好協会の広報を担当し、機関紙『日本と中国 東京版』の編集・発行を行っております。協会公式ウェブサイトの広告事業にも取り組んでいます。

活動ハイライト

1. 「日本と中国 東京版」の作成
2. 新規会員獲得に向けたツール作成
3. 協会公式ウェブサイトの広告事業
4. 協会内外へ向けた情報発信
5. 新規地区日中立ち上げに向けた準備会

新規会員みなさまへ

各委員会活動や、中国訪問などの活動内容記事を集め、会報誌やホームページに情報を発信することが主な内容となります。

私たちの協会は設立70年を超え、これまで民間交流の最前線としての自覚を持ち活動して参りました。この間、中国側の友好交流部との深い関係性からの組織される訪中団や訪日団、中国大使館での各種イベントなど、本協会ならではの活動を多く実施して参りました。

当協会の活動周知のために広報活動は極めて重要です。若年層の多い青年委員会メンバーと連携し、SNSでの情報発信など積極的に活用することで、協会発展の一役を担う委員会になればと思っておりますので、是非共に活動して参りましょう。

女性委員会

所属人数：11名 委員長：奥 真理子

委員会の定例会での意見交換や、事業実施の為の準備、役割分担などについての打ち合わせ等を行っています。また、中国に関する情報交換等もあります。

2か月に1回の定例会と、年に4～5回ほど事業を実施しています。

活動ハイライト

1. 日中女性新春の集い
2. 施設見学会
3. 中国語を知る勉強会
4. アジア婦人友好会主催チャリティーバザーへの協力
5. アジアオーケストラ鑑賞
6. 全国女性委員会活動に参加
7. 中国大使館との交流
8. 中国婦女連との交流

新規会員のみなさまへ

日中友好を女性の視点で見て、考えて、行動することをモットーにして、活動に取り組んでいます。

全国女性委員会と連携した活動では、日本各地域の活動を知り、交流をすることも出来ます。そのほか、中国大使館での外交官との交流はここでしかない貴重な体験ではないでしょうか。

みなさまのご参加をお待ちしております。

青年委員会

所属人数：55名 委員長：井上 正順

東京都日中友好協会に所属する35歳未満の青年メンバーが所属する委員会。学生も多数在籍しています。当委員会には、イベント企画部、SNS運用部、YouTube運用部、青年企業家委員会が分科会として設置されています。

青年委員会はとてもアットホームで、一人ひとりのやりたいことが尊重される、そんな場所です！

= イベント部

日中交流会、日中旅行ワークショップ、中国企業セミナー、中国政府との交流など、多岐に渡る活動を展開しております。イベント部では全体会議以外に別途2～3ヶ月に1度部会を開催し、定期的にメンバー間での交流と新規イベント企画に向けた打ち合わせも行っています。日中相互理解を図るため、日本と中国の良さを発信することと、実際にイベントを通して友人を作るという草の根交流を目指して日々活動しております。

= 広報・SNS部

青年委員会が管理するSNS（Twitter、Instagram、Facebook、微博）にてイベントや中国に関する情報を発信しています。近年、SNSでの発信を強化したことで、イベントの集客や青年委員会の認知度向上、ひいては会員誘致に繋がっています！

= YouTube部

YouTube上の専用チャンネル「都日中Channel」にて、動画の配信を行っています。他の委員会とコラボレーションしたり、各イベントに参加して取材した内容を発信しています。

= 青年企業家委員会

2021年4月に設立されました。日中でビジネスを行っている青年委員会の有志で結成し、今後の日中青少年間における経済活動の円滑とサポートを行えるプラットフォームを目指し活動しております。

活動ハイライト

1. 青年層が中心となって各種イベントを企画
2. 歓迎会、春節のお祝いや日中交流会など、1年を通してイベントが盛り沢山
3. SNSでの中国のトレンド情報の発信
4. 下部組織として「青年企業家委員会」を設立
ビジネス分野でも活動を拡大中

新規会員のみなさまへ

現在、日本と中国の両国は、青少年間の交流を非常に重視しています。隣人関係である日本と中国、今後も多くの交流が続いていくことでしょう。

今後の日中関係を支えていく鍵となるのは、今の青少年世代。そんな日中の青少年が集う一番優れたプラットフォームになることを目標として、私たち青年委員会は日々活動をしています！

中国に興味があるけど同世代で共感してもらえる人がいない、日本に留学/仕事していて周りに中国に理解のある日本人が少ない等、様々な状況があるとは思いますが、その思いの丈を青年委員会でぶつけてみませんか？

友達作りから、日中相互理解を図るためのイベント、中国に関する情報発信、そして日中経済に係る活動など豊富な内容を体験してもらえること間違いなしです！

一緒に活動してくださるメンバーを随時募集中。見学なども受け付けていますので、ぜひお気軽にお声掛けください！一緒に楽しく活動していきましょう♪

中国語普及委員会

所属人数：9名 委員長：須山 加代子

中国語普及のための活動を実施する実行部隊です。

活動の運営方法は、月1回の定例会議で決定しています。
(現在はコロナ禍のため不定期開催)

活動ハイライト

1. 青山中国語教室の運営
2. 全日本中国語スピーチコンテスト東京大会の開催
3. 中国語ワンデーレッスン(年2回)の運営
4. 中国語普及に関する物品の販売
5. 中国語オンラインレッスン

※委員の皆さんのご意見をもとに事業計画を決めています。
コロナ禍の前には「中国語で家常菜づくり講座」や「漢詩かるたを使った新春かるた大会」「大使館で中国映画を見る会」なども実施していました。

※委員の皆さんのご意見をもとに事業計画を決めています。
コロナ禍の前には「中国語で家常菜づくり講座」や「漢詩かるたを使った新春かるた大会」「大使館で中国映画を見る会」なども実施していました。

新規会員みなさまへ

委員会メンバーで和気あいあい楽しく事業を実施しています。

コロナ禍の前は、会議のあとに、場所を変えて中国料理を食べながら和気あいあいと会話を楽しんでいました。

当面は、zoomでの会議となりますが、形を変えて楽しい時間を皆さんと共有しております。

「みんなで決めてみんなで実行」をモットーに委員会運営をしていますので、中国語の普及のための新しいアイデアや企画をみんなで共有し、実現していきましょう。

全部の事業にかかわっていただけることがベストではありますが、自身の無理のない範囲で参加される方ももちろんいらっしゃいます。

自分に何ができるのかわからないという方も、こんなことをやってみたいという方も大歓迎です。少しでもご興味のある方は、遠慮なくお声がけください！

文化交流委員会

所属人数：15名

委員長：斎藤 成

文化交流といっても裾野は広く、囲碁大会、春節の催し、社会科見学、各種講演会、書道展、演劇鑑賞（京劇・昆劇）、演奏会、映画鑑賞などのイベントを実施してきました。

日本人メンバーだけではなく在日華人・中国からの留学生にも数多くご参加いただいております。

なお当委員会には傘下に書道部会とエンターテインメント部会（仮称）があります。

現在はコロナ禍のためZOOMを利用したオンライン形式を推奨していますが、コロナ収束後には従来通り対面での交流を再開したいと考えております。

活動ハイライト

1. 中国国歌作曲家の聶耳氏亡後80年企画
2. 文学者郭沫若氏生誕120年記念イベント（旧宅訪問と講演会）
3. 孫文ゆかりの梅屋庄吉氏について小坂文乃氏による講演会
4. 「唐通事」について平井靖人氏による講演会
5. 清掃日本一となった新津春子氏らによる講演会、20年以上続いている日中囲碁大会（中国大使館杯）など他に
6. 帰国者を中心とした餃子パーティー

新規会員のみなさまへ

文化は、文学、演劇、美術、書道、音楽、舞踊、映画、写真など範囲が広く、一括りにはできません。文化交流委員会は、人と人、草の根の交流がモットーです。アフターコロナを見据えて、メンバーからの希望を実現する場を提供したいと存じます。

今後、書道部会で延期となっている茶話会の開催、そして北京への訪問あるいは北京市からの訪問団受入の準備も行うことになりました。

近く発足するエンターテインメント部会（仮称）もプロ・アマ問わず同好の人たちが集い、研鑽し、メンバー達の「思い」を形にできる空間を目指します。

文化交流という幅広いジャンルの中で、メンバーのニーズに沿って、委員会で検討し、カタチにして参ります。どんな内容でも結構ですので、当委員会へご要望をお寄せ下さい。委員会と会員の皆様相互で、日中交流に資する場を作っていきます。気軽にご参加願える企画も用意する所存です。どうか、今年の委員会活動にご期待下さい。

書道部会のご案内

書家、書道愛好家、大学講師などのメンバーによって構成され、北京の書道家との交流を主眼に、茶話会・展覧会を通じて交流を行っています。

コロナ禍ではオンライン形式での談話が主な活動となっています。YouTubeで設置された都日中CHANNELにて「日中友好と豊道春海 都日中のために70」と題した動画を掲載しておりますのでご興味のある方はぜひご覧ください。

アフターコロナでは初級者むけの書道教室の開催および、北京訪問、来日される北京の書家との共同展示会や交流会を再開したいと考えています。

プロ・アマは問いません。書道の魅力を共有しあえる方の参加を心よりお待ちしております。

入会のご案内

1

入会申し込み

入会申請書を記入し、事務局にメールまたはFAXでお申し込みください

2

会費の送金

事務局から入会金と年会費のお支払時期について入会申込受領後にご連絡差し上げます。

3

ご入会手続き完了

事務局からお電話またはメールで、委員会とイベントについてご案内致します。

認定NPO法人東京都日本中国友好協会

〒113-0033 東京都文京区本郷3-4-5 ハイムお茶の水702号

TEL：03-3295-8241 FAX：03-3295-8255

E-mail：to-nicchu@jcfa-tyo.net

新型コロナウイルスの関係で時短勤務となっております。
電話がつかない場合は、090-7204-7305へお願いします。